

## 第67回大阪矯正管区教誨師研修大会

- 1 実施年月日 令和元年11月22日（金）
- 2 会場 ホテルグランヴィア和歌山
- 3 参加者 教誨師 107名 矯正施設関係者 69名 その他関係者 9名  
計 185名

### 4 講演

高野山大学准教授、和歌山県臨床心理士会長 上野 和久 氏  
「生きる力を求めて～こころとからだの会話～」

株式会社信濃路 代表取締役 西平 都紀子 氏  
「和敬喜心を胸に」

### 5 事業成果

上野講師の「生きる力を求めて～こころとからだの会話～」と題した講話では、言葉以外でのコミュニケーションの在り方について、また、過去に体験されたトラウマが心と身体に与える影響等について、臨床心理学的な知見 や脳科学的な知見から解説があり、深い記憶の傷となるような心の傷を持った被収容者と対峙する上で必要な知識や心構えを学ぶことができた。

西平講師による「和敬喜心を胸に」と題した講話では、病気で両親を失ったつらさを乗り越えて人の命を救える仕事に就きたいと話す少女の体験発表 の様子や、西平講師自身の幼少期から代表取締役に就任するまでの苦悩に満ちた人生について紹介され、つらい境遇に遭ってもひたむきな気持ちを大切にしながら前向きに生きることの素晴らしさを実感するとともに、絶望的な時にこそ支えとなってくれる人々との出会いが生きる糧となるということを改めて認識することとなった。

両名の講話はどちらも「関わり」「つながり」がキーワードになっており、拝聴したことで、人は一人では生きていけない、人は人によって癒され生か されているのだという、当たり.前ではあるが教誨活動の心にも通じる認識を新たにすることとなった。また、それぞれの今後の教誨活動がより一層の“安らぎの心”や“気づき”を与えられるような場となるために、各自が研鑽を積むための第一歩となった。